

令和2年度一般会計補正予算（第9号）の概要
《新型コロナウイルス感染症対策関連・2月臨時会分》

令和3年2月3日 尾張旭市総務部行政経営課

編 成 方 針

◎医療従事者と高齢者に対する新型コロナウイルスワクチン接種体制を確保するため、措置を必要とする経費について補正予算を編成するもの。

予 算 規 模

◎一般会計（事業費） 36,000千円（他に債務負担行為162,000千円）

概 要

1 新型コロナウイルスワクチン接種〔ワクチン接種推進室〕 36,000千円（国10/10）

| | |
|-------------------------|-------------------|
| ・医療従事者のワクチン接種等経費 | 11,385千円 |
| ・コールセンター、集団接種会場の開設準備等経費 | 22,065千円 |
| ・接種券郵送料、支払手数料等事務経費 | 2,550千円 |
| ・高齢者のワクチン接種経費（接種委託料等） | 100,000千円（債務負担行為） |
| ・コールセンター設置経費（令和3年度分） | 62,000千円（債務負担行為） |

※ワクチン接種体制等については、別紙資料（ワクチン接種推進室）のとおり

2 ワクチン接種推進室の設置に伴う人件費予算の組替〔人事課〕 予算の増減なし

（参考）既決予算：12月議会一般会計補正予算（第8号）におけるワクチン接種準備経費 22,000千円

尾張旭市の新型コロナウイルスワクチン接種体制等について

令和3年2月3日

※この資料の内容は令和3年2月3日時点の想定に基づくものであり、変更となる場合があります。

尾張旭市健康福祉部ワクチン接種推進室

【スケジュール】

| 区分 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 |
|-----------------------|----------|-------------|------------------------|-------------------|---------------------------------------|----|
| 全般 | | ●室設置 (1/25) | ●ファイザーワクチン承認 (2/中旬見込み) | コールセンター (3/上旬～) | | |
| ①医療従事者 (2,500人) | (国・県が調整) | 接種 (2/下旬～) | | | | |
| ②高齢者 65歳以上 (23,000人) | (市が実施) | | | ●クーポン券郵送 (3/中旬以降) | 接種 (最速で4/1～、6月末を目安) | |
| ③その他 16～64歳 (49,000人) | (市が実施) | | | ●クーポン券郵送 (4月以降) | ※接種開始時期は未定 ※高齢者施設の従事者や基礎疾患のある方等を優先 | |

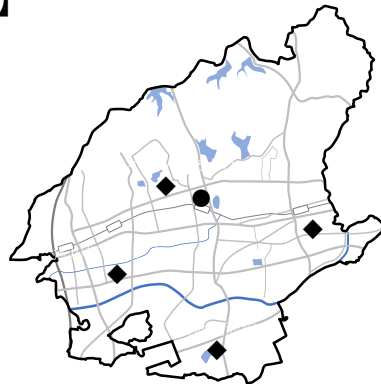
【接種の流れ】

- ①クーポン券を郵送で受領
- ②接種場所・時間を予約
 - ・コールセンターへ電話予約
 - ・インターネットで予約
- ③接種場所で接種
 - ・受付
 - ・予診票の記入・確認
 - ・予診 (医師)
 - ・接種 (医師又は看護師)
 - ・接種済証の受取り
 - ・接種後の状態観察 (15～30分)

※接種は1人2回
21日間隔又は28日間隔

【接種場所】

- 集団接種 拠点施設など計5か所
 - ・東部市民センター (東部)
 - ・渋川福祉センター (西部)
 - ・新池交流館ふらっと (南部)
 - ・スカイワードあさひ (北部)
 - ・保健福祉センター



- 個別接種
協力の得られる医療機関で実施

【集団接種の接種体制】

- 医師1名+看護師2～3名で1チーム
 - ・1施設当たり1～2チームの体制を想定
 - ・1チーム・1時間当たり20名程度の接種を想定
- 医師及び看護師の体制は、瀬戸旭医師会及び関係機関と調整
- 事務等の補助員として、1会場当たり10名程度を配置
- 集団接種の予約や相談は、市のコールセンターで受付